

西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	18
地区名	一色南部小学校

●地区別大雨等被害の特性

地区北西部と北東部において、広範囲にわたり、1m以上3m未満の浸水深が想定されている。地区内に2箇所ある指定避難所のうち、一色南部小学校の敷地内の一部とその周辺は浸水想定区域となっている。

●避難環境評価

避難所収容者数	8521 人
避難者数	4372 人
最長避難距離	約 2.0 km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

対象全河川(重ね合せ)	1m以上3m未満
矢作川	1m以上3m未満
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	1m以上3m未満
朝鮮川	範囲外
矢崎川	範囲外
北浜川・二の沢川	1m以上3m未満
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	0 箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	0 箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	0 箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	0 箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	0 箇所

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所(洪水・土砂時使用可)

福祉避難所

市役所・支所等

警察署等

消防署等

救急病院

水位観測所

雨量観測所

学校

幼稚園・保育園等

防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等

水防倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽

防災活動拠点

衛生施設

その他の施設

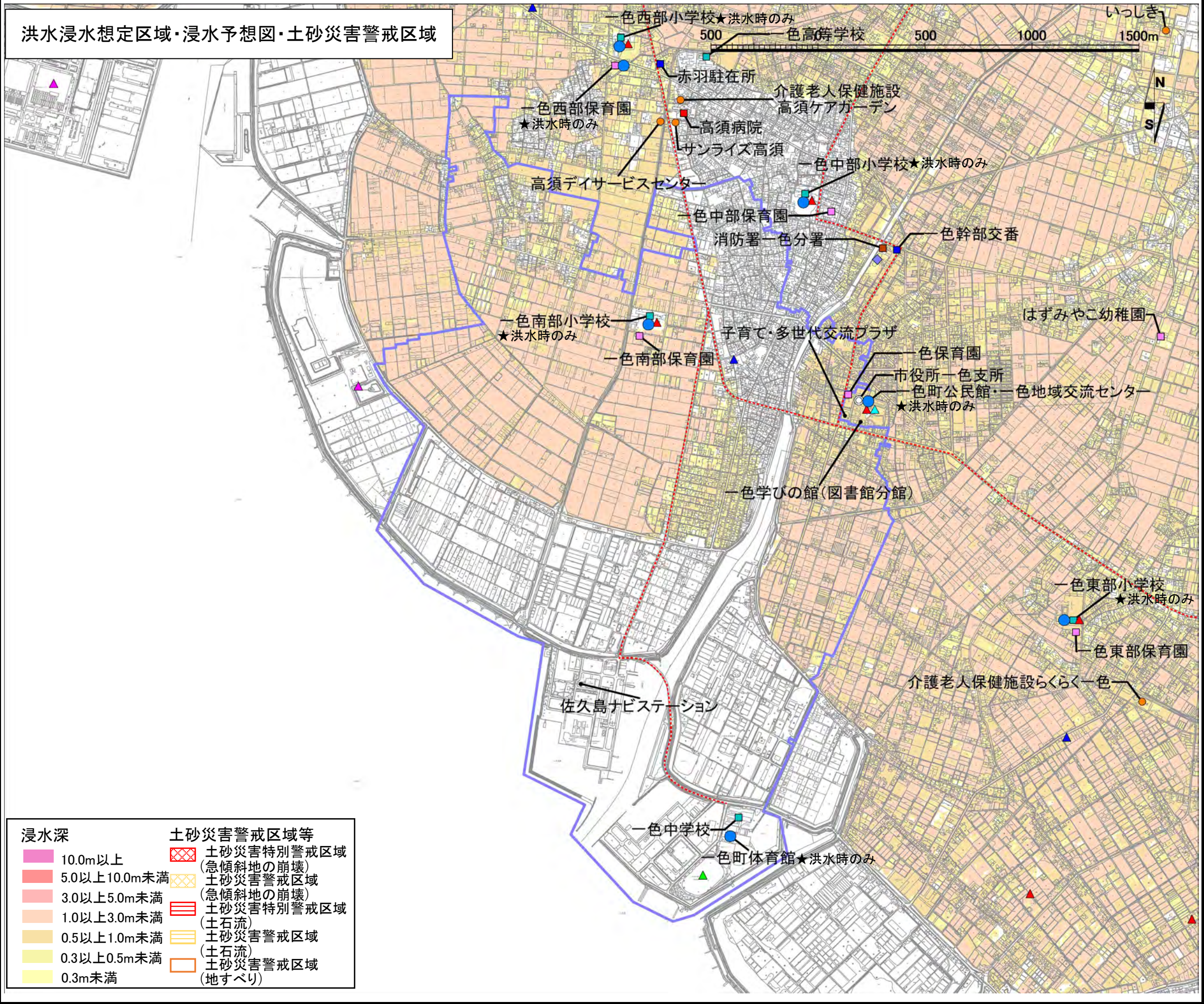
小学校区界

鉄道

市町村界

緊急輸送道路

洪水浸水想定区域・浸水予想図・土砂災害警戒区域



西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	18
地区名	一色南部小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、最大震度6強となる。(下図参照)
北東部を除き、液状化の危険度は極めて高く、一色南部小学校や、一色大橋、緊急輸送道路である国道247号、県道一色港線も液状化被害を受ける可能性が高いほか、北東部の住宅密集地では延焼火災の危険性がある。

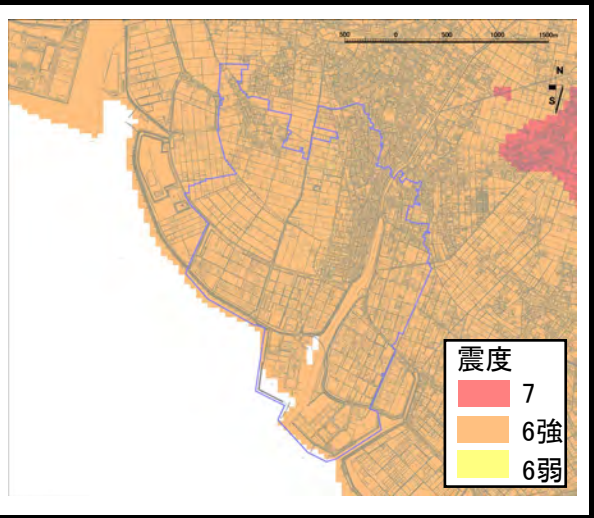
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数 ※津波による建物倒壊避難者も含む	4329 人
--------------------------	--------

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

建物全壊数	920 棟
建物半壊数	1248 棟
死者数	107 人
重傷者数	38 人

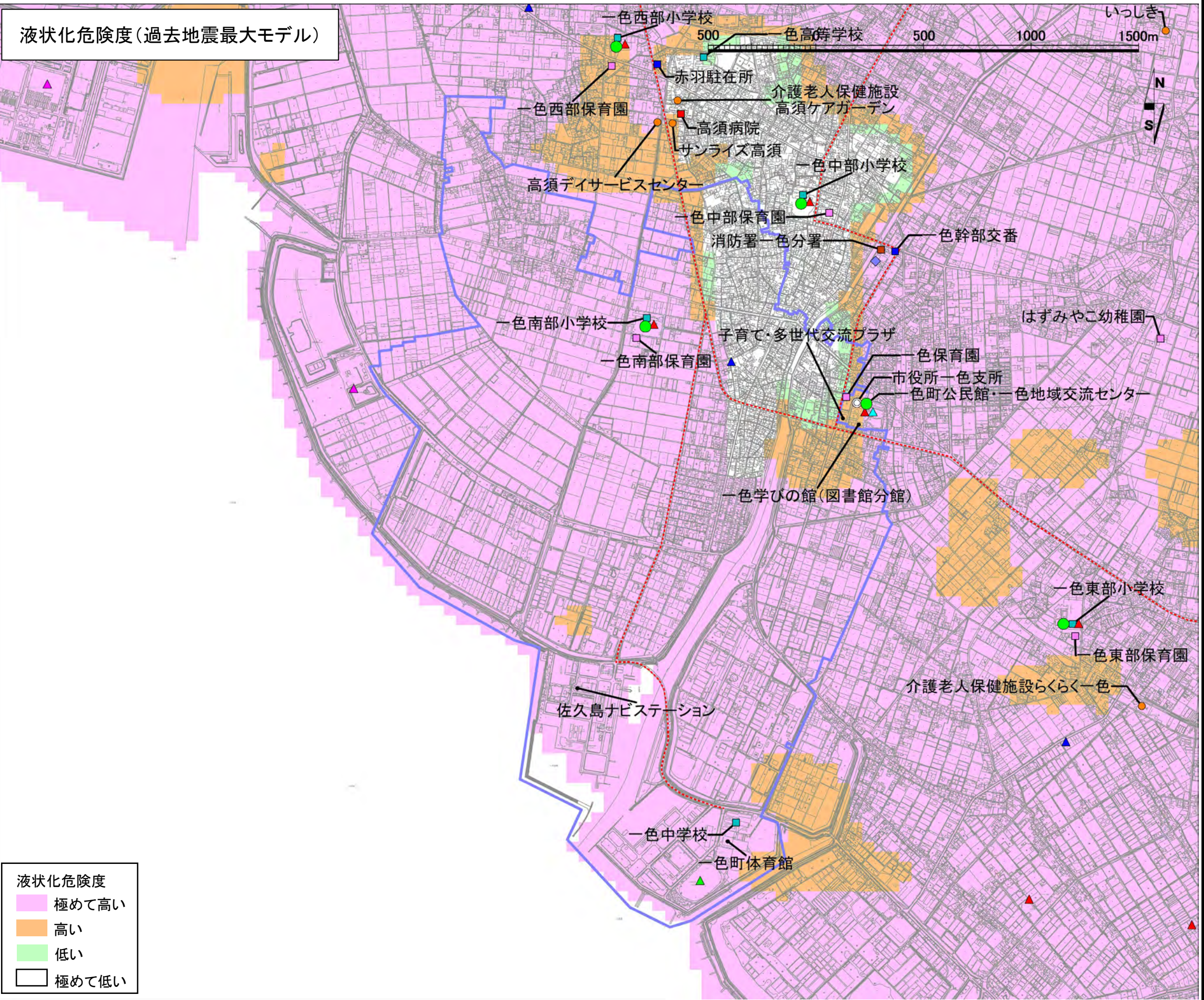
●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所(地震時使用可)	学校
福祉避難所	幼稚園・保育園等
市役所・支所等	防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
警察署等	水防倉庫
消防署等	飲料水兼用耐震性貯水槽
救急病院	防災活動拠点
水位観測所	衛生施設
雨量観測所	その他の施設
小学校区界	市町村界
鉄道	緊急輸送道路

液状化危険度(過去地震最大モデル)



西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	18
地区名	一色南部小学校

●地区別津波被害の特性

地区内のほぼ全域が浸水想定区域であり、南部では浸水深が3m以上5m未満となることから、避難目標は地区外にある福地中学校、福地北部小学校、福地保育園である。逃げ遅れた場合は、地区内に5箇所ある津波一時待避所に避難することにあるが、いずれも浸水想定区域に含まれているため、高層階への避難が必要となる。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	3360 人
避難所収容者数※1	0 人
避難者数	4372 人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 7.8 km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画(令和5年4月修正)に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

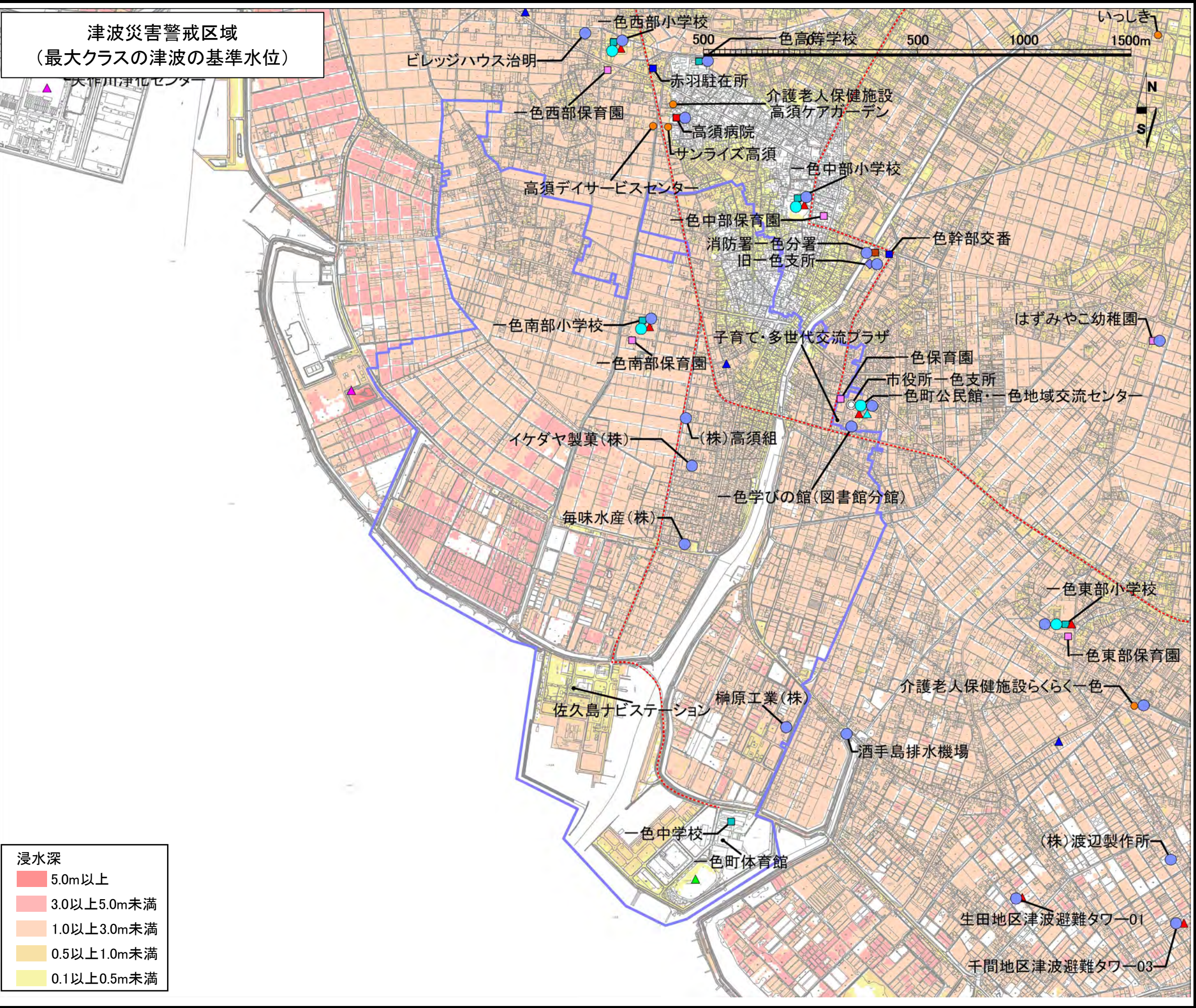
最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	3m以上5m未満
過去地震最大モデル(参考)	
最大津波浸水深	3m以上4m未満

●津波発生時の避難先

避難目標: 福地中学校、福地北部小学校、福地北部保育園
緊急避難先: イケダヤ製菓(株)第2工場、毎味水産(株)本社工場、一色南部小学校、(株)高須組本社、榊原工業(株)坂田A棟

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所(津波時使用可)	学校
津波一時待避所	幼稚園・保育園等
福祉避難所	防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
市役所・支所等	水防倉庫
警察署等	飲料水兼用耐震性貯水槽
消防署等	防災活動拠点
救急病院	衛生施設
水位観測所	その他の施設
雨量観測所	
小学校区界	市町村界
鉄道	緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	18
地区名	一色南部小学校

●地区別高潮被害の特性

ほぼ全域が浸水想定区域となっており、広範囲にわたり3m以上5m未満の浸水深となるほか、一部では最大浸水深が5m以上となる。
高潮発生時に指定避難所として開設予定の一色南部小学校と一色町体育館は浸水想定区域に含まれている。
早期の地区外への避難も検討した方がよい。

●避難環境評価

避難所収容者数	4347 人
避難者数	4372 人
最長避難距離	約 2.0 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	5m以上10m未満
---------	-----------

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所
(高潮時使用可)

福祉避難所

市役所・支所等

警察署等

消防署等

救急病院

水位観測所

雨量観測所

学校

幼稚園・保育園等

防災倉庫・防災資機材庫・
その他備蓄倉庫等

水防倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽

防災活動拠点

衛生施設

その他の施設

小学校区界

鉄道

市町村界

緊急輸送道路

